

「気分障害および精神病性障害の栄養学的研究—第二期—」

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規則に則って公開します。

＜研究の目的と意義＞ うつ病、双極性障害および精神病性障害を対象に食生活、栄養素、活動量や睡眠などを検討し、精神疾患リスクとなる食生活習慣や栄養学的問題について明らかにすることを目的とします。それによって精神疾患における栄養学的・診断治療法に関する知見が得られることが期待されます。

＜対象者＞ 16 歳以上の統合失調症や他の精神病性障害（統合失調症様障害、失調感情障害、妄想性障害）または気分障害（うつ病、双極性障害）の診断を受けている患者様、および健常者のうち、文書で同意を得られた者を対象とします。

＜方法＞ 食事歴質問票による食生活習慣調査と血液中の栄養素の測定（ビタミン、脂質、脂肪酸、アミノ酸分析、ミネラル等）を行います。精神医学的診断や症状評価を行い、栄養学的所見との関連を統計学的に検討します。

＜期間＞ 第二期：2016 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

ただし、第一期 2010 年 12 月 17 日～2016 年 3 月 31 日への参加者のデータも合わせて解析します。

＜結果の開示など＞ 参加者個人の栄養学的検査結果や精神症状の結果については書面でお渡します。研究参加者の個人情報には研究のためにだけに使用されます。希望者には研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます（ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます）。

上記についてご質問等ございましたら下記にご連絡ください。同意を撤回されることも可能です。その場合もご連絡ください。

平成 28 年 3 月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第三部
電話：042-341-2711（代表）
担当者：古賀賀恵（nkoga@ncnp.go.jp）
責任者：功刀 浩